

看護学生×消防団×VR体験 機能別学生団員がVRを使った防火研修を受講します

市では令和6年4月から、「機能別団員」制度の運用を開始しました。このうち、広報活動を中心に行う「機能別学生団員」になった市内の看護学生85人に対して、消防局がVRを使った防火研修を実施します。

1 日時

令和6年5月7日(火)13時～14時30分

2 場所

岡山医療福祉専門学校 介護4・5教室(中区門田屋敷三丁目)

3 内容

- ・当日は、同校の3年生85人が参加。VR(仮想現実)映像が見えるゴーグルを着用し、3種類の消火方法を映像で疑似体験することができ、消火時の注意点を学びます。
- ・この研修を受けた機能別学生団員は、今後、市内で行われる防火イベントなどに参加し防火広報する予定です。

VR火災体験(映像)



VR体験している被写体

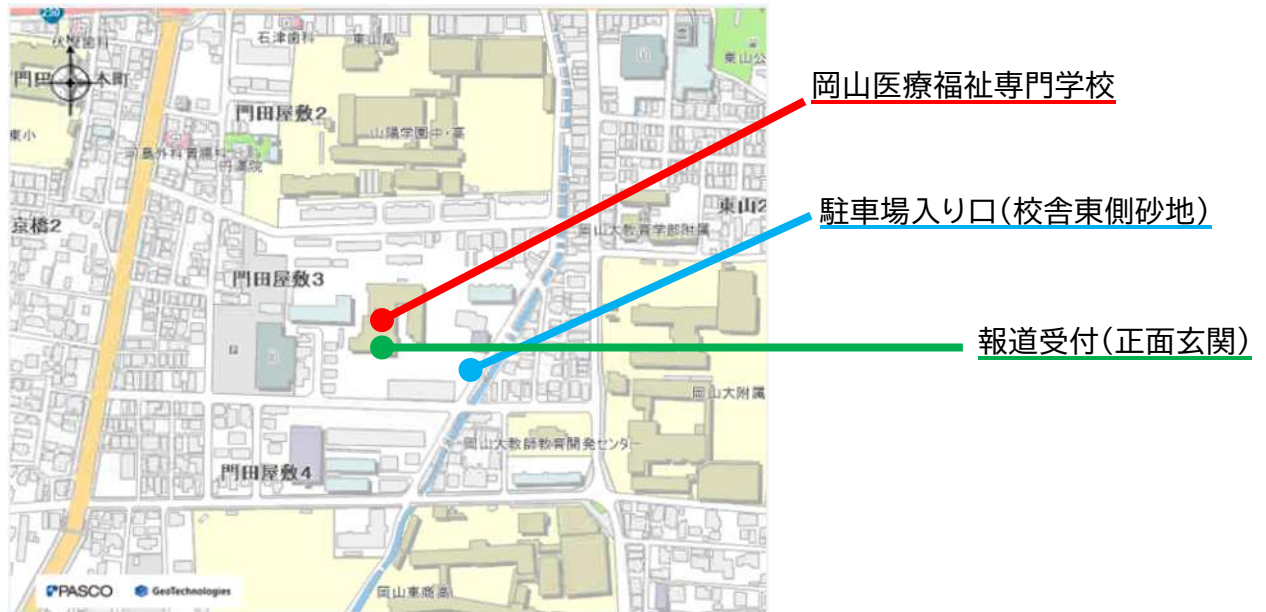


(別紙あり)

4 その他

- ・取材を希望する社は、事前にご連絡ください。
- ・機能別団員制度とは、広報活動を主として行う「機能別学生団員」、災害対応活動の支援を主として行う「機能別支援団員」の2つの団員制度の総称です。
- ・現在(令和6年4月1日時点)、4校で88人の「機能別学生団員」が入団しております。

【報道受付及び駐車場案内図】



【問い合わせ先】

岡山市消防局 消防企画総務課 日下・岡崎 直通086-234-9973 内線3771